

つながろう、心で 広げよう、笑顔の助け合い！  
「地域助け合い基金」で コロナ禍を乗り越えて共生社会へ  
活動報告書（活動終了時すみやかに提出願います）

申請時に当財団から  
通知した登録番号を  
ご記入ください。

記入日： 2020 年 〇 月 〇 日

(提出期限は申込書に記載された使用期間の最終日から1か月後になります)

### 1. 団体情報

登録番号	100000	—	A
団体名	さわやか町内会		
担当者名	幸福 太郎		

申込時に報告が無い場合は、その後の  
生活支援コーディネーターとの  
連携状況を必ず記入願います。

### 2. 生活支援コーディネーターとの連携

(申込時に報告が無い場合は必須。報告した場合も追加があれば記入のこと)

ふりがな	ひろい きずな	財団記入欄	
氏名	広井 絆	区分	第1層 <input type="checkbox"/> / 第2層 <input checked="" type="checkbox"/>
ふりがな	〇〇ちいきほうかつしえんせんたー	電話	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇
連絡先 (組織等)	〇〇地域包括支援センター	Email	hiro_i.kizuna @ marumaru- houkatsu.jp

貴団体が、生活支援コーディネーターにアプローチした際の状況などについてご記入ください

第2層生活支援コーディネーターの広井氏に居場所の説明をしたところ、地域の既存団体の情報や、協議体の活動を紹介していただいた。

申込時の報告に補足・修正がある場合も  
その内容をご記入ください。

### 3-1. 助成金の活用結果報告（金銭面）

助成受領額	138,000 円
-------	-----------

以下に活用の内訳と用途を具体的にご記入ください(領収書等は不要)

(立ち上げ)

- 空き店舗修繕に伴う費用：53,000 円 (税込)
- その他、立ち上げに要する機材(清掃用具、掲示板 等)の購入：32,500 円 (税込)

(運営)

- 消毒スプレー：700 円(税込) × 4本 × 3か月 = 8,400 円 <変更>
- 消耗品(紙コップや食器等)：1,000 円(税込) × 2回 × 4週 × 3か月 = 24,000 円
- 水道光熱費：(計) = 7,500 円
- 広報に係る費用(チラシ印刷費/税込)：12,600 円 <変更>

➤ 申込書記載の計画との差額(12,600 円)は貴財団との相談に基づき、広報に活用し地域への周知を実施することができました。

予定から変更した場合などは、  
その概要が分かるようにご記入ください。

■ 以下は当財団 HP にて公開します。

本活動を通じて、「新たに生まれた地域のつながりや、あなたの想い、気づき」、また、「進めるうえで、どんな課題があったか、どんな点に苦労したか」などについて、ご報告ください。助け合いを全国に広めるために、熱いメッセージをお願いします！

3-2. 助成金の活用結果報告（活動面）

【HPに公開します】

この助成金を活用して実際に<どのような活動ができたのか><すすめるうえでどのような苦労があったか>、どのような人に対して、どのような取り組みができたのか、あるいは取り組む上で何が課題だったか、参加者の声や新たな協力者の状況など、地域とのつながりの点を中心に具体的にご記入ください。

私たちは、近隣の商店街の空き店舗について活用方法を検討し、町内会で居場所を立ち上げる計画を立てました。

今回の助成金を立ち上げ資金として活用できたことは、計画を実践するための大きな原動力になり、店舗改修費も商店街組織との連携で折半とするなど、おかげで地域の連携も強化できています。

今回立ち上げた居場所は、孤立しがちな高齢者を元気づけることを大きな狙いにして計画していたのですが、実際に運営が始まると、もともと地域になじみのある商店街という立地条件も影響し、買い物帰りの主婦や子育てママも立ち寄ってくれたので、町内会のメンバーも喜んでます。

おかげさまで、この3か月間、計画通り週2回の開催を維持することができました。

当初は、運営に当たる町内会のメンバーも忙しいため、週2回の開催もかなり厳しいのではないかと継続を心配する声があったのですが、始めて間もなくメンバーの所属する老人会の仲間が有志で運営の手伝いをしていたことになりました。

メンバーが不在にするときも、しっかりとこの居場所を守ってもらえるので今は安心です。また、朝晩の周囲の掃除までやっていただき、私たちが恐縮していましたが「介護予防のつもりだから気にしないでいいよ」と冗談交じりにおっしゃるので、お言葉に甘えつつ、本人の笑顔を見ながら本当に良い環境ができたなど感じているところです。

最近では、立ち寄った人からもこの居場所を継続させたいという意見を多くいただいています。

資金面については、有志のメンバーがリサイクルバザーを開催して、売り上げを寄付していただきました。

また、商店街組織からも物資の提供など全面的な協力にも助けられています。現在はチケットを活用した取り組みなど、運営の継続に向けてメンバーもいろいろとアイデアを出し合っています。

今、この居場所を拠点にして、私たちの地域のつながりが強くなってきたことを実感しています！

これからも、この活動を発展させていきたいと思えます。

現場の声や反応などをお聞かせ  
いただけることを楽しみにしています

#### 4. 今後の展開（自由記入）

次の項目は当財団からの情報公開により、地域の方々が貴団体の活動に協力してくれることを目的として、書いていただくものです

貴団体が地域の方にアピールしたいことや、この活動の今後の目標などを教えてください。

地域への熱い思いや、活動を広げるためにもっと知りたいことなどどんなことでも構いません。【HPに公開します】

当初、孤立した高齢者を励まそうと町内会のメンバーで居場所を立ち上げました。

始めて3か月、商店街の空き店舗にあることから、子どもも立ち寄るなど、誰が来ても楽しめる居場所となっています。

実は、運営の段階で、第2層生活支援コーディネーターと相談して地域の協力者を広げていくことを視点にこの居場所の周知活動に取り組みました。コーディネーターは、地域の団体などをよくご存じで、ネットワーク力で情報を広げていただき子どもや障がい者の方々の支援に取り組むNPOなどとも連携ができそうです。

私たちの居場所は、もっと自由に、気軽に、楽しく、誰もが立ち寄れる居場所を目指して、関わる人たちが自由にアイデアを出し合いながら、日々変化を楽しんでいます。

まだまだ実績は少ないので、全国の皆さんとノウハウを共有したいと考えています。

オンラインなどでも交流したいと思いますので、ぜひお気軽にご連絡ください。

詳しくは、私たちのホームページをご覧ください！

URL : <https://www.sawayakachounaikai.or.jp/>

よろしくお願いいたします。

今回の助成金の活用を通して、活動の発展に向けた気づきなどをご記入ください。

添付資料の注意点もご確認ください

##### ■注意事項

- ・記入洩れや、添付洩れが無いように、ご提出前によく確認してください。
- ・記載スペースが不足する場合は、この用紙(フォーム)で簡潔にまとめた上で、別紙を添えてください。
- ・活動状況が分かる写真と、あればチラシ等もご提出ください。

なお、ご提出いただいた写真やチラシは全て、または一部を当財団ホームページに掲載します。該当データ選別やレイアウトは当方に一任いただくことをご了承ください。原則、電話で掲載いたしません。その他、住所情報や顔写真を含む場合など、一般に開示することを望まお手数ですが提出の際にその旨を伝えてください。

Word形式の  
ファイル送信に  
ご協力願います

報告書をパソコンで作成入力する場合は、指定の Word 形式のままファイルをメールで送信してください